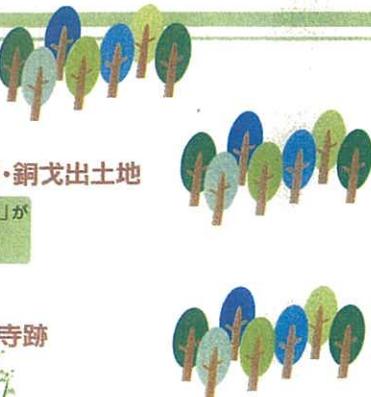




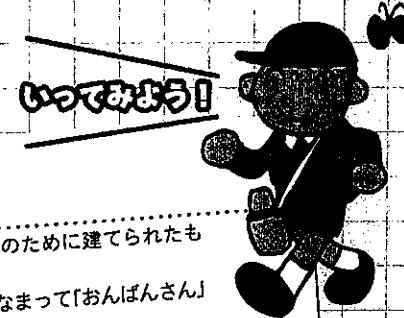
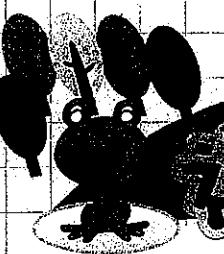
企画・編集：町のまち応援隊

福田 あいマツア



東區公衆衛生推進協議會

福岡のまち歩きマップ



1 大歳神社

子宝の神、または、農耕の神といわれています。
例祭日は9月14日です。

2 イボとり地蔵

雨降りや雨上がりの時お参りし、お地蔵様にさわってたまつた雨水をつけると、「イボ」がとれるといわれています。

3 光町尽三郎翁頌徳碑

福木村村長として、終生尽くしてこられ、その功績を称え、大正元年八月に建立しました。

4 河内神社

後谷地区の河内龜(こうちがめ)にあります。地域の水を司る神様とされています。
例祭日は9月25日です。

5 西善寺

本堂は、約300年前に建立され、改修を重ね現代に至っています。
敷地内には、推定樹齢250年の椿、戦役記念碑があります。

6 若宮神社

水の神を祭ると言われ、地域の水害防止祈願とされています。ここは昔の街道筋で、商売繁盛を祈願する人も多かったといわれています。
例祭日は11月3日です。

7 福田観音堂

地域を守る觀音様とされています。
昔、長円寺という真言宗の寺院が廃寺となり、このお寺の仏像を地元の有志により、ここに安置されました。

8 神田神社

昔は、「神田山八幡宮」と呼ばれていました。祭りには、みこしの渡御が行われます。境内には、樹齢200年のモミの木があります。
例祭日は、10月中旬頃です。

9 後谷古墳跡

福田の西、神田山の丘陵から発掘されています。
この古墳は、横穴式石室、後期古墳と思われます。
現代は、掘り出された石が雑然と積まれており、古墳の形状は消滅しています。

10 わくくり岩

木ノ宗山憩いの森にあります。
弘法大師と機織りをしているおばあさんの伝説があります。
公民館に、紙芝居がありますので見て下さい。

11 木ノ宗山銅鐸・銅剣・銅戈出土地

1891年(明治24年)5月、福田の光町尽三郎氏が夢のお告げにより、木ノ宗山の中腹にある烏帽子岩の下から発見しました。
これは、国の重要文化財に、出土地は県の史跡に指定されています。

12 黄幡神社

この神社は、戦勝祈願のために建てられたものと思われます。
地元の人達は、黄幡をなまって「おんばんさん」とも呼んでいます。
例祭日は、中秋の名月の夜です。

13 なかずの池

弘法大師と蛙の伝説があります。昔、妙法寺というお寺があり、その境内の池には蛙がたくさんいました。
公民館に紙芝居がありますので見て下さい。

14 廃妙法寺跡

現在は竹やぶや雑木林におおわれています。
付近には、その五輪の塔の一部分や墓石がたくさん残されています。
このあたりが妙法寺の持分ということで「寺分」(てらぶん)と呼ばれ、地名として今日まで続いています。

15 中池太郎一先生頌徳碑

明治時代の後半に教員として活躍され、多大な功績を残されました。没後、教え子達が功績を称えて建立しました。

発行／平成14年1月
(財)広島市ひと・まちネットワーク広島市福田公民館
広島市東区福田四丁目4152-1
電話&FAX(082)899-2901

